



東北誘致

鈴木県立大学学長 3月訪欧の意向

政府間協議を促進

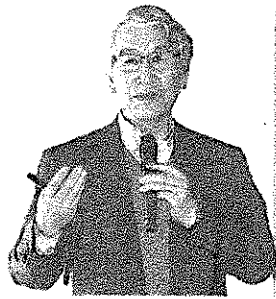
国際リニアコライダー

(ILC)の誘致を目指す

東北ILC準備室長の鈴木

厚人県立大学学長は19日、盛岡市の県庁で報道各社に今月訪欧した成果を報告した。日本と欧州の政府間協議への流れをつくるため、3月ごろに訪欧する意向を示した。

鈴木学長はフランス、ドイツの政府関係者らとの意



欧州との連携強化に意欲を示す鈴木厚人学長

見交換を振り返り「日仏、日独政府間の連絡担当者を決定した。国際的な経費分担交渉の開始に大きく前進した」と語った。

今後の展開について「2国間よりも日欧と協議を進

める方が意味があり、文部科学省とも話しながら進めていく」とし「早ければ3月初めにも欧州に行き、日欧間の政府間協議が始まるような形にしたい」と抱負を述べた。